

第13回 第3次豊田市文化芸術振興計画（案）に関するアンケート

実施期間：12月1日（月）～12月10日（水）

回答者数：186人

【1】文化芸術振興計画の存在を知っていますか

名称も内容も知っている	6
名称だけは知っている	39
知らない	141

【2】あなたは、この1年でどのくらい「文化芸術」に触れましたか

「文化芸術」の主な範囲：音楽・美術・写真・演劇・文学・メディア芸術・国民娯楽・生活文化 など

毎月1回以上	25
2～3か月に1回程度	35
年1～3回程度	73
触れていない	53

【3】【2】の回答に対して、あなた自身の考え方をお聞かせください

回数を増やしたい	96
今ままでよい	90
回数を減らしたい	0

【4】文化芸術活動にどのような形で関心がありますか

自分で文化芸術活動を行うことに関心がある（例：絵を描く、楽器を演奏する、舞台に出演する など）	6
文化芸術を鑑賞することに関心がある（例：展覧会・コンサート・演劇を見る など）	116
行うこと・鑑賞することの両方に関心がある	37
特に関心はない（⇒【5】へ）	27

【5】（【4】で「特に関心はない」と回答とした方のみ）関心がない理由は何ですか【最大2つまで選択】

興味を持てる分野や内容がないから	10
忙しくて時間の余裕がないから	8
参加や鑑賞にかかる費用が高いから	8
特に理由はない／なんとなく関心がない	5
情報が少なく、どんなイベントがあるのか分からないから	4
文化芸術よりも他の趣味・活動に時間を使いたいから	4
一緒に行く人や仲間がいないから	2
難しそう・敷居が高いと感じるから	2
会場や施設が遠く、アクセスが不便だから	1

【6】文化芸術施設を気軽に訪れてもらうため必要な取組はどれですか【複数回答可】

無料チケットの配布	125
施設の無料開放・オープンデイの開催	85
公演等の情報発信	52
初心者を対象とした公演等の開催（解説付き、鑑賞マナーを学べるなど）	45
こども向け（親子向け）公演等の開催	45
施設外での公演等の開催（交流館等）	28
施設を利用した文化芸術以外のイベント等の開催	0

【7】 文化芸術のイベントや公演などの効果的な発信方法はどれですか 【複数回答可】

広報とよた	142
チラシ・ポスター	81
学校・地域などを通じての案内	65
新聞・テレビ・ラジオなどのメディア報道	63
市公式SNS	47
市公式ウェブサイト	42
イベント情報サイトやアプリ	37
SNS広告	27
友人や家族、知人などからの口コミ	23
特に情報を得たいと思わない	0

【8】 計画素案の基本理念に共感できますか

共感できる	78
どちらかといえば共感できる	105
どちらかといえば共感できない (⇒【9】へ)	0
共感できない (⇒【9】へ)	3

【9】 (【8】で「どちらかといえば共感できない」、「共感できない」と回答とした方のみ) 「共感できない」と回答した理由を教えてください

文化芸術の力とは、何を定義しているのか不明。具体的に文化芸術の力とは、新たに起源するのではなく、今までの伝統を正しく伝える事が必要かと思います。
新たに外部から持ち込むのではなく、豊田市の伝統行事を正しく伝える取り組みが文化芸術の力だと思います。
興味がないから

【10】 計画素案についてご意見があればお聞かせください

子どもの無料招待のようなものは目にすることが多いが大人向けの無料招待も希望します
アンケートなどのデータ収集の頻度、深度を高めて実態把握を緻密に行っていただきたい。
三館共通パスポートを使って今年は色々な展覧会に行くことができました。コンサートホールも人に誘われて久々に生の音楽にふれることができました。
機会があれば、こんなふうに芸術に触れて人生を豊かにすることができるんだな、と改めて思いました。 平日に美術館、博物館を訪れるると小中学生の子たちが来ていることもあり、子どものうちにこのような機会があるのは、いいことだなと思いました。 これから多くの展覧会、コンサートなど芸術を豊田市に呼んで下さい。
いつの間にか芸術に触れていた、というぐらいに、日常の中に芸術がある環境が理想だと思う。また、日常に突然現れる芸術こそ、その意外性と、芸術が持つ力によって、ハッさせられるような体験ができると思う。新しい展開に期待します。
細かく特に子どもへの対応は詳しく説明されている印象でした。高齢者も増えていくので、人生後半を充実させてくれるような文化芸術活動へ力を入れていただきたいです
最近スポーツ観戦はグランパスやラグビー、バスケなど、気軽に触れやすくなつたと感じます。文化芸術もモネの展示など、興味を持ちやすいものや気軽に見聞き出来るものが身近に増えるといいなと思います。ライブなども誘致して欲しいです。
特にありません
「子どもが文化芸術に出会う機会の拡充」について、子供は一人で行けないので、親に依存するということに共感しました。格差ができるので、回避するためには学校行事で文化芸術と触れ合う機会をぜひ増やしてほしいと思います。豊田市美術館の年間パスポート購入費用を市で補助していただけると嬉しいです。頑張ってください

親子いっしょに文化芸術に触れられる機会があるとより豊かな経験となりよいのではと思います。

子供の学校で博物館や美術館へ行くので、家族で話したり再度行ったりしている。豊田市の立派な施設をより多くの市民が訪れるようになるといいと思う。また子供の頃から良い音楽を聞かせたいのでコンサートを多くやってほしい。

子供を軸に置いた点が良いと思いました。

すごく良い取り組みだと思います。地場の芸術の周知浸透や未来伝承を促進できそうな仕掛けだなあと思いました。芸術と言うと、上手な人に対象が限定された遠い存在だと思われがちですので、市民への仕掛けとしては、いかにハードルを下げるかが課題と言えそうです。見てみたいなあ、やってみたいなあ、をいかに増やすか、だと思います。

豊田市は自動車に象徴されるように、ものづくりの街のイメージが強いのですが、合理性や効率性ばかりに目を奪われてしまうと、心が虚しくなってしまいます。市民一人ひとりが芸術に触れる機会をもっともっと意識できると、心が殺伐することなく、心豊かに日々暮らせるのでは、と思います。期待しています。

美術館や博物館の企画に市民の希望が反映される仕組み（リクエストなど）が欲しい（今の企画では非見たいと思えるもののが少ない）。

市民個人、グループが発表（実演・展示）できる場所を増やして欲しい。

豊田市はいろんな面で充実していると思います。

ぜひ、この環境で幼い頃から芸術に触れさせるきっかけ・場所がたくさんあつたらいいと思います！

今まで見つけたイベントには色々誘ったが、子供が興味を持ってくれないので、なかなか体験もさせられず困っている。またコロナやインフルエンザもまだ少し不安の様子。一度、学校行事で鑑賞に連れて行ってもらえた事があったので、そのような行事があるとみんなで行くので楽しく興味を持ってくれそうでした。

芸術や文化にふれてその人の人生に影響があると気がついたのは大人になってからです。

子供の教育に大きな影響を及ぼす事も勿論ですが、感動したり心が動いたりする大人も増やしていく必要性を感じます。

孤独な人が多い中で常に無感情で生きている人も多いです。

音楽や絵の力を借りて人の心にホッコリした気持ちを蘇らせる活動は続けていただきたいです。

計画素案では、市民の共生について示されており、その方向性に賛同します。

そのうえで、高齢者や乳幼児など、幅広い年齢の市民が参加できる行事をさらに充実させていただければ、より良い計画になると感じました。

また、こうした活動を受け入れる施設の職員体制についても、安心して参加できるよう一層の充実を図っていただければ幸いです。

美術館、博物館エリアがとても好きで、よく出かけています。周辺環境をもっと整備してアクセスしやすくすると、人が集まるんじゃないでしょうか？

こどもも大人も気軽に参加できる施策を希望します。（個人的に、こどもにフォーカスされがちな印象があるのですが）こどもがいないと参加に躊躇してしまうことがないような施策を希望します。

コンサートホールや能楽堂も、もっと利用者が増えるようなイベントや体験があるといいと思いました

十分な内容だと思います。

色々な事をやりたい人は多いと思うが、リーダーシップのとれる人材がほしい。

趣味や経験から持てる力を発揮できるチャンスがあると生き甲斐にもなる。

眠っている力があるのではないか？

美術館博物館民芸館3館共通年間パスを購入した際に、知り合いに配れる招待券もついており、人と一緒に入館できて良い取り組みだと思います。

家族や友人と誘い合わせて参加できる催し物があれば芸術鑑賞へのハードルが下がるのではないか？

色々なイベントに参加してみたいと思っています

私は楽器を演奏することが好きで演奏する集まりにも参加できているのである程度満足はしている。

練習に時間をとられるし団体での練習場所も限られる。今でもいっぱいいいっぱいで、もしここに子供もいてその子のために練習をつけレッスンに出かけるまですることは時間的に不可能と思う。

参加するということであれば、コンサートホールを何かの全国コンクールの聖地にする、全国の大学オーケストラの演奏会を誘致するなど、地元の家族や親せきが見に行ける場所として提供？するなどしてはどうだろうかと思う。

芸術にふれる機会を増やして感性を育ててほしいので、日頃から子供と一緒に参加できるイベントがあれば参加しています。今後も子供が楽しめるような企画があると嬉しいです。

特に子ども達が芸術に触れる機会を増やそうとしていることが伝わってきた。ニーズに応えるだけの人手の確保ができるといいですね。博物館の活用がより進むことを期待します。

学校などで強制的に触れる機会を増やした方が効果的だと思う。

大人になってからは興味を持てるような宣伝・情報公開が必要。

年末にある参合館コンサートホールでの無料コンサートは、子どもも音楽に触れる機会があり毎年楽しみにしています。また、毎月ある参合館での音楽ミニコンサートも、時間を作つて観に行っています。私のように音楽の知識が全くない者でも気軽に芸術に触れる機会があつて感謝しています。

すでに現存している豊田市の伝統行事は、後継者が不足して存立が怪しくなってきてる。

この分野にスポットを当てて、文化芸術の力の定義にして欲しい。

豊田市博物館が出来た頃に何度も行きましたが、芝生養生中で普段入れない場所でマーケットが開かれて矛盾を感じました。当時小6の子どもがどんぐりの苗木を博物館に植えたので見に行ったら雑草だらけで残念でした。木の遊び場は3歳以下(確か)で2階で体験出来るのは小学生からで、幼稚園児が楽しめる場所がありません。ジョウモンさんの展示では少し順路と逆に歩いたら「逆です！」と注意され自分のペースで見られませんでした。豊田市のジオラマは上にガラスがないので子どもが手を伸ばしたら「触らないでください！」と注意されました。これはうちの子に非がありますが、もうすでにジオラマの木々はちぎられています。「触って良いマーク」と「触ったらダメマーク」が分かりにくく、とても観覧中に神経を使いました。豊田市北部に猿投山があるのに対しジオラマは南に作られており見にくい、制作中に誰か指摘する人は居なかつたのかと不思議に思いました。

子ども達の中には家庭の経済的なことや時間的なことで芸術に触れることができない子もいるかもしれません。園や学校から見学に行ける機会を多く作ってほしいです。

ミュージカル、劇団、ライブ、たくさんのイベントをしてほしいです

とにかく活動していることをアピールして欲しい。

正直、こういった計画の内容について知らなかった。

文化芸術に興味を持つきっかけづくりが大切に思います

文化施設の利用状況の割合の「行った事が無いが関心がある」数値が多いと感じ取れました

一步外に出てみれば行った事が無いから有るに変わりどんどん芸術文化が楽しみになるきっかけが生まれるような振興計画をお願いします。

豊田市には良い施設が沢山あると思っています。ワークショップでの活用やSNSでの情報発信など興味を持つ方が増えれば、さらに活性化していくと思います。

もともと私が体育会系タイプですが文化芸術系も大好きで、よく美術館博物館などに行くので、息子達も体育会系ですが文化芸術系も好きな子に育っています。がしかし、旦那や旦那の親兄弟は文化芸術系に一切興味がなく会話しても全く聞いてません。育つ環境や、身近に触れ合う機会が大切だと日々痛感しています。

どのような理由か分かりませんが、スタジアム等でお披露目してた小中学校作品展や、文化会館の小学生合唱発表会なども無くなつていき、身近にたくさんの芸術に触れ合う機会が減っているのは残念です。

私は、千円札の図柄に"北斎"が採用されたことで、北斎や浮世絵に興味を持ちました。最近では、近郊での浮世絵関連の展示等に、出かけるようになりました。何かのきっかけで興味を持つことで、自身の行動が変わりました。「きっかけ」は重要なと思います。多くの市民にとって、「きっかけ」となり得る施策を考えていただけるとよろしいかと思います。

11/30に市民文化会館でたくさんのダンスチームや高校の吹奏楽部などの発表会に参加しました。

そちらでは、自分の子供のチーム以外のチームの発表会を見たり、大ホールのホワイエでマルシェが開催されており、とても楽しく良いものだったと思いました。

あのような活動をもっと豊田市がバックアップして大きなものになればより文化芸術に興味をもつ人が増えるのではと思いました。